# 宮崎県拠点だより

宮崎県拠点の Webサイトは こちらから



# ごですか?

JAみやざきの直売所「ひなたマルシェ生目四季の丘」(宮崎市)が、10月 9日にオープンしました。宮崎市周辺等の新鮮な農産物が販売されており、 その中に、「**みえるらべる**|のシールを付けた米が並んでいます!

# 星3つ★★★獲得!!

合同会社ベシファームマツダ(宮崎市) では、環境に配慮しながら大切に育て た作物を消費者に届けたいとの思いか ら、平成28年に法人を設立し、家族と 共に、水稲 、キャベツ、千切大根を生 産しています。

全ての作物で、化学肥料や化学農薬 を削減した特別栽培を実施し、緑肥を 栽培するなど、農林水産省の「みどり の食料システム戦略」に繋がる生産に 取り組んでいます。

また、環境負荷低減の取組が温室効 果ガスの削減に貢献していることを、 消費者の皆さんにアピールするため、 米に「みえるらべる」を導入しました。



JAみやざき「ひなたマルシェ 生目四季の丘



ベシファームマツダ 代表社員 松田真郎 (しんろう)さん



境負荷低減の取組の 見える化

温室効果ガス

## 温室効果ガス削減への貢献

- ・化学農薬、化学肥料の低減
- ・化石燃料の削減・堆肥やバイオ炭の施用等
  - 削減貢献率 5%以上: 10%以上: \*\* 20%以上: \*\*\*
- 地域の慣行的な栽培と比較した 温室効果ガス排出量の削減貢献 率を算定し、等級を確定

温室効果ガス削減 生物多様性保全

### 生物多様性保全への配慮

- ・化学農薬、化学肥料の低減
- - 取組の得点1点 3点以上:★★★ "
- 温室効果ガス削減に加え、生物多様性の保全の取組の得点に応じて評価し、等級を確定

●農林水産省では「みどりの食料システム戦略| に基づき、持続可能な食料システムを構築するた め、食料システム全体での環境負荷低減の取組や 国民理解の醸成に向けて、環境負荷低減の取組の 「見える化」を推進しています。

農業者の温室効果ガス削減や生物多様性保全へ の貢献を星の数で表示する、環境負荷低減の取組 の「見える化」が広がっています。持続可能な未 来のために、「見える化」ラベル(愛称:みえる **らべる**)を目印に、環境に配慮して生産された農 産物を選んでみませんか。

対象品目:計24品目 ※生物多様性保全の評価は、米に限る 米、トマト(露地・施設)、キュウリ(露地・施設)、なす(露地・施設)、ほうれ ん草、白木ギ、玉ねぎ、白菜、キャベツ、レタス、大根、にんじん、アスパラガス、ミニトマト(施設)、いちご(施設)、ピーマン(露地・施設)、リンゴ、温州 みかん(露地・施設)、ぶどう(露地・施設)、日本なし、もも、ばれいしょ、か ※括弧書きがないものは全て露地のみ

農林水産省HP

●「見える化」の取組を更に拡大するため、生産者・事業者から、取組を始めたきっかけや、取 り組んで良かったこと等をお話いただく研修会が、11月と12月にオンラインで3回開催されます。 詳しくは、農林水産省のホームページからご覧ください。





●10月17日 ひなたオーガニックエレメンツ合同会社 (日向市)を訪問。形や大きさのために規格外となった 有機野菜を冷凍スムージーや冷凍カット野菜に加工し、 手軽に食べられる便利な有機野菜商品として販売して います。原料の調達先である(株)日向百生会や販売先 の地元スーパーと連携し、加工の過程で出る廃棄物を 肥料として再利用するなど、「もったいない」を減ら す地域循環を目指しています。



畑

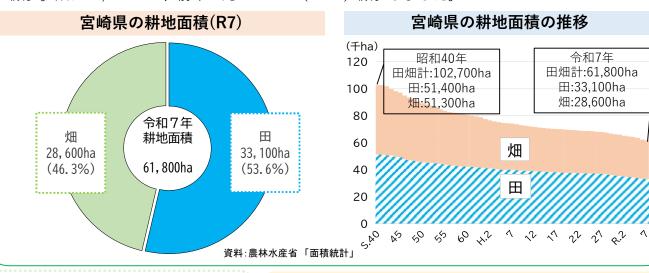
令和7年

田畑計:61,800ha

⊞:33,100ha

畑:28,600ha

令和7年(7月15日現在)の宮崎県の耕地面積(田畑計)は61,800haで、前年に比べ700ha (1.1%) 減少しました。これは、荒廃農地からの再生等による増加があったものの、耕地の荒廃、 転用等による減少が上回ったためです。田の耕地面積は33,100haで、前年に比べ300ha(0.9%) 減少。畑は28,600haで、前年に比べ400ha(1.4%)減少しました。



- 本紙の記載内容や農政についてのご質問、 ご意見等お気軽にお問い合わせ下さい。
- ) 宮崎県拠点 地方参事官室 TEL 0985 - 24 - 2365 〒880-0801 宮崎市老松2丁目3-17

## 編集後記 🏲

11月は、秋から冬に向かう境目の季節という感覚ですが、ここ数年 の異常気象で、秋が無く夏から冬になったという感覚があります。 秋の味覚サンマが、今年は豊漁と報道されていますが、我が家の食 卓には、まだ届かない価格です。これから、一気に寒さが増してくる と思われますが、皆様も体調管理に気を付けて、旬の食材を十分に楽 しみましょう。(t)